

## 8 生徒・保護者アンケートのまとめ

### (1) 生徒・保護者アンケート集計結果の概略

いずれも Google Forms を利用して回答を得たが、保護者については昨年同様に紙面回答も選択的に併用した。紙面による回答は 11 件 (昨年 26 件)・全体の約 4% (昨年 10%) であった。なお、保護者で重複回答が 9 件みられたが、それぞれの回答内容に違いが認められたため、タイムスタンプの遅い (新しい) データを採用し、他方は削除することとした。

また、生徒アンケートの補足質問として「よい・誇れると思えるところ」についての任意による記述回答を加えた。回答数は、延べ 200 件であった。

なお、教職員自己評価と同様で、昨年度まで前期・後期に分けて年間 2 回行ってきたアンケートを、通年で 1 回に精選して実施したことも、回答結果に多少なりとも影響を与えている可能性があることを想定しておきたい。

**生徒アンケート**については、260 名 (回答率 86%) より回答を得た。学年により回答内容に若干それぞれの特性はみられるが、全校集計で捉えるならば、携帯電話に関する項目を除いた 23 項目中 21 項目は A の判定であった。昨年比で数値の向上した項目は、1 項目であり、低下した項目は 10 項目 (-0.1 が 9 項目・-0.3 が 1 項目) であった。数値の低下した項目が多くみられたのは、コロナによる制限が緩和され、生活に変化が生じてきた点も考えられるが、上でも述べたように、学校評価を 2 期制から通年に切り替えたことによる判断基準の変化も影響を与える要因として推測される。A 判定 21 項目のうち、**1**「学校生活が楽しい」・**8**「清掃活動」・**10**「家庭や地域でのあいさつ」・**12**「公共物の扱い」・**13**「心身の健康や安全」・**14**「いじめのない生活」・**15・21**「生徒会活動」・**16・22**「部活動」・**23**「学校環境」については、3.6 以上の高い数値が示されている。一方、**4**「自宅での読書状況」の項目は 2.3 で C、**5**「テレビやスマホなどのけじめ」の項目は 2.9 で B の判定と昨年と同様の傾向がみられた。読書については、図書館からも定期的にたよりが発行され、様々な企画により読書活動の推進を図っており、2 学期までの貸し出し数も 5,300 冊を超えているものの、個人差もかなり大きくなかなか改善に至っていない。「携帯電話の所持率」は、90%と昨年の数値から 1%ほど増加したものの、「使用に関するルールづくり」については、作成率 68%と昨年比で 2%低下している。SNS 等の利用によるトラブルには、今後も一層留意していく必要がある。

**保護者アンケート**については、263 名 (回答率 87%) より回答を得た。集計結果を参照すると、内容によって未回答の項目も複数みられた。携帯電話に関する項目を除いた 22 項目中 15 項目は A の判定であり、B 判定が 5 項目、C 判定が 1 項目、D 判定が 1 項目みられた。内訳をみると、**2**「授業の理解」・**5**「家庭学習の状況」・**6**「家での整理整頓」・**15**「授業の分からない生徒への配慮」の項目は B 判定、**4**「テレビやスマホなどのけじめ」の項目が C 判定、**3**「自宅での読書状況」の項目が D 判定であり、概ね昨年と同様の傾向を示した。また、自宅での読書状況やテレビ・スマホなどのけじめに関わっては、生徒アンケートと一致して低い傾向が認められた。昨年比で数値の向上した項目はみられず、低下した項目は 15 項目であった。数値の低下した項目が多くみられたのは、生徒アンケートの項でも述べた要因が想定される。低い数値の示された項目のうち、とくに授業理解に向けた改善や工夫、また学習習慣に関わる内容については、教育活動の軸であるともいえるため、保護者の期待に一層応えられるよう注力していく必要がある。なお、新たに加えた項目である **22**「小中一貫教育の取り組み (認知度)」の項目も 2.8 の B 判定となっている。学校だよりを通じて定期的に周知を図っているものの、今後さらに理解が深まるよう工夫していきたい。

## (2) 生徒アンケートと保護者アンケートの関連項目による比較

[全校集計対象]

アンケート項目の内容	生徒		保護者	
	NO	評価平均	NO	評価平均
学校生活が楽しい	1	3.6	1	3.1↓
授業内容が理解できる	2	3.3	2	2.7
自宅でも読書をしている	4	2.3↓	3	2.0
テレビやスマホなどのけじめをつけている	5	2.9	4	2.4↓
家庭学習に取り組んでいる	6	3.1↓	5	2.7↓
整理整頓を心がけている	7	3.3↓	6	2.5
家族や近所の人と、進んであいさつ	10	3.6↓	7・8	3.5↓・3.3
気軽に相談できる／相談しやすい [先生]	17	3.3↓	19	3.1↓
授業を工夫して行っている [先生]	18	3.5	14・15	3.0・2.8
身なりがきちんとしている [生徒全般]	19	3.5	11	3.3↓
あいさつをしっかりしている [生徒全般]	20	3.5↓	12	3.2↓
部活動が盛んである [学校全般]	22	3.6	13	3.2↓
環境が整備されている [学校全般]	23	3.6	21	3.0↓

※↑↓印は、昨年比を示す。

- 項目全般にわたり、生徒の回答に比べ保護者の回答の方が、低めの評価となる傾向がある。
- 項目によっては、両者の回答に認識の違いが認められる。

## □携帯電話・スマートフォン所有率 (%)

	全校	1年	2年	3年
R 5 生徒回答	90	87	91	93
R 4 生徒回答	89	80	91	98
R 5 保護者回答	90	89	89	93
R 4 保護者回答	86	79	87	93

## □携帯電話・スマートフォンのルール作成率 (%)

	全校	1年	2年	3年
R 5 生徒回答	68	69	67	68
R 4 生徒回答	70	76	75	60
R 5 保護者回答	86	86	90	82
R 4 保護者回答	84	92	82	79

- 携帯電話・スマートフォンの所有率は9割となっている。1年生の所有率が大幅に増えてきている。
- 携帯電話・スマートフォンのルールの作成率については、生徒と保護者の回答に、かなり大きな差異がみられる。保護者はルールを決めているつもりでありながらも、生徒はルールに対して意識の薄いことが推測される。※昨年と同傾向だが、その差が拡大している。